



第19回 ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 材料計算セミナー

ナノ構造研究所の活動の一環として、下記のセミナーを開催いたします。最新の第一原理計算とその応用の一端を知っていただければ幸いです。今回は、世界中で広く使われているフォノン計算プログラム「Phonopy, Phono3py」の開発者である、京都大学 学際融合教育研究推進センター 構造材料元素戦略研究ユニット東後篤史准教授をお招きして、最新の第一原理計算技術およびそれを応用したフォノン・格子振動の理論計算に関する講演を開催いたします。理論系研究者だけでなく材料研究の実験系研究者・技術者の皆様のご参加をお待ちしております。

場所 (一財) ファインセラミックスセンター
名古屋市熱田区六野 2 丁目 4 番 1 号

JR東海道本線・熱田駅下車・北東へ徒歩 5 分

所在地の詳細は、http://www.jfcc.or.jp/22_about/index.html をご覧ください

2017年7月11日(火) (定員20名) 参加費無料

お申し込みは先着順とさせていただきますので、お早めどうぞ。

申し込みは電子メールで 担当 小西:Email a_konishi@jfcc.or.jp

13:30 受付開始

14:00 開会挨拶 ナノ構造研究所 森分博紀 グループ長

14:10 最新の第一原理計算とその応用 I

京都大学 学際融合教育研究推進センター 構造材料元素戦略研究ユニット東後篤史准教授
「第一原理フォノン計算の基礎」

15:20 休憩

15:50 最新の第一原理計算とその応用 II

京都大学 学際融合教育研究推進センター 構造材料元素戦略研究ユニット東後篤史准教授
「第一原理フォノン計算の応用」

17:10 ディスカッションタイム

17:30 終了予定